

社会福祉法人 千歳いずみ学園

千歳市

【福祉サービス利用援助事業】

①福祉サービス利用援助事業

千歳市社会福祉協議会との連携により、利用者との契約により運営しています。第二種社会福祉事業開始届を提出、定款に記載しています。1名の方と契約中。

②H29年度 利用者1名

H30年度 利用者1名

(同じ利用者)

社会福祉法人 釧路市社会福祉協議会

釧路市

【社会福祉法人・施設による福祉サービス利用援助事業】

①高齢の方や障がいのある方が地域で安心して暮らせるように、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、公共料金などの支払い手続き、年金証書などの大切な書類の預かりを行う事業です。

具体的支援内容は下記を参照願います。

○福祉サービスの利用援助

福祉サービスの情報提供や利用手続き、苦情の解決、利用料支払いなどのお手伝い

○日常的金銭管理サービス

公共料金の支払いや年金受領の確認、預金からの生活費の引き出し、日常的なお金の管理のお手伝い

○書類等の預かりサービス

定期預金通帳、年金証書（保管は金融機関の貸金庫などを利用）

②平成 28 年 8 月 31 日に日常生活自立支援事業 社会福祉法人の社会貢献事業モデルとして、北海道社会福祉協議会からの依頼により、釧路市内 3 法人へ協力依頼を行いモデル事業としてスタートした。

基本的な支援内容は上記のとおりです。本会が既に実施している日常生活自立支援事業を利用されている利用者を引き継ぐ形で利用者調整を実施した。（生活支援員としての活動を継続）

その後、年数回の意見交換の結果、1 法人が「第 2 種社会福祉事業」として平成 30 年度中に福祉サービス利用援助事業として実施することになった。その他 2 法人については今後も継続して事業に取り組む意思表示をしており、今後の活動が期待される。

【社会福祉法人 富門華会 地域公益活動】

①地域で暮らす施設退所者等の障がい者（酪農家での住込み者、市街地アパートでの独居生活者、当法人運営の軽費老人ホーム入居者（1名））計3名の方々への生活の一部支援を行っていて、内容は預金管理、通院付添いを含む健康面での支援、外出付添い支援、各種手続きの代行、安否・健康状態の確認、生活上の相談支援を行ったり、また施設退所後に長期入院されている2名の障がい者の方への訪問（面会）、生活の一部支援などの活動に取り組んでいます。

②元々入所施設が開設される以前より、児童入所施設を退所された方々が、地域の酪農家に住込みで働き、生活を家族と共に送っていた時代があり、その住込みで働く障がい者の方々の生活の一部でもお手伝いするという事で職親会を立ち上げ、その方々の年に1~2回のキャンプ、旅行を企画したり、余暇を支援したりすることから始まりました。

現在は、そういった方々は施設に戻って来たり、別の所に行ったりと、職親会もなくなりましたが、主に施設を退所された方々の十分ではない生活上の一部分をお手伝いしています。